

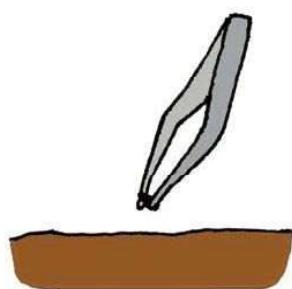
花づくりカレンダー

ここでは、一年草の花苗を種から育て、花壇に植え付け、花が終わるまでのスケジュールを紹介しています。苗を購入する場合は、「**花壇などの準備**」からスタートしましょう！

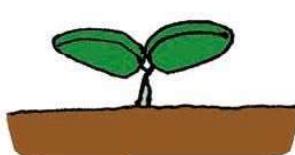
種をまいてから開花するまで、おおよそ2～3ヶ月かかります。花壇に花を植える時期を決めて、種のまきどきを検討しましょう。

花壇を楽しむ 時期	種類		
		種まき	発芽・生育
夏から秋	春まき一年草	9～10月	10～11月
冬から春	秋まき一年草	4～5月	5～6月
		種まき	発芽・生育
		発芽までの手入れ	発芽後の手入れ
			花壇などの準備

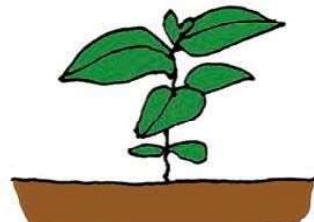
サルビア（一年草）の生育サイクル



種まき



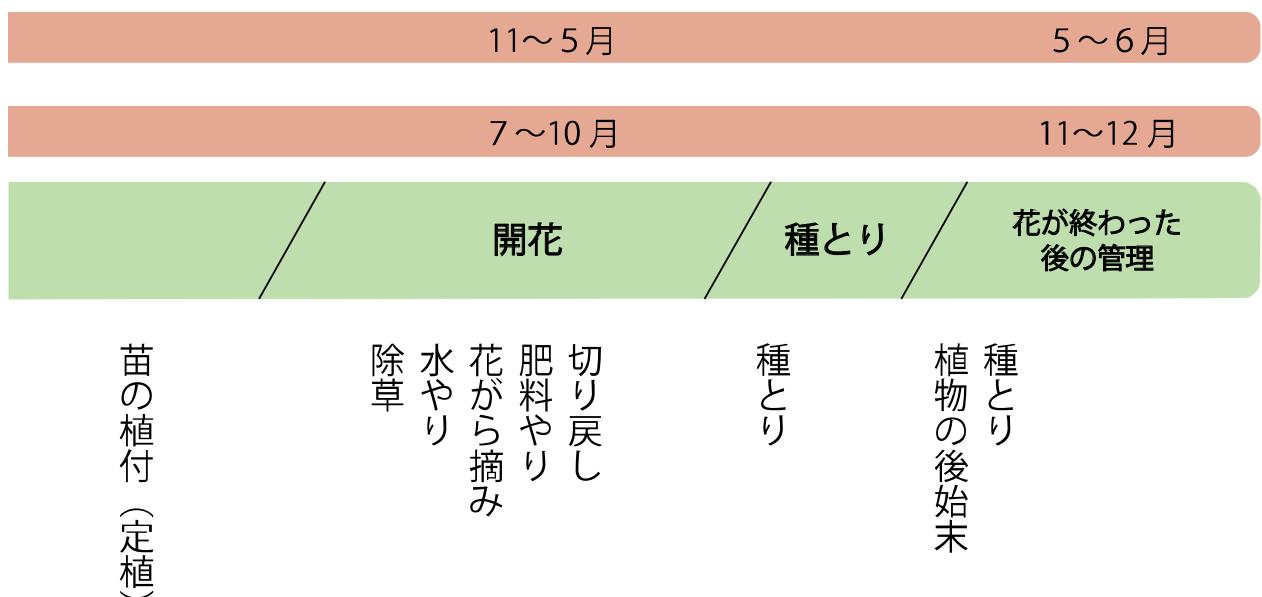
子葉（双葉）



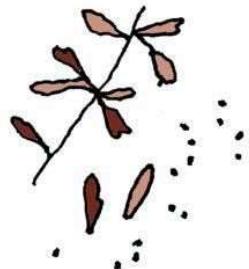
本葉

一年草をメインとした花づくりでは、植え替えのサイクルは年2回です。

花づくりの始めどきは、種まきからの場合は4～5月、9～10月、苗の購入から始める場合は5～6月、10～11月です。



開花



種とり



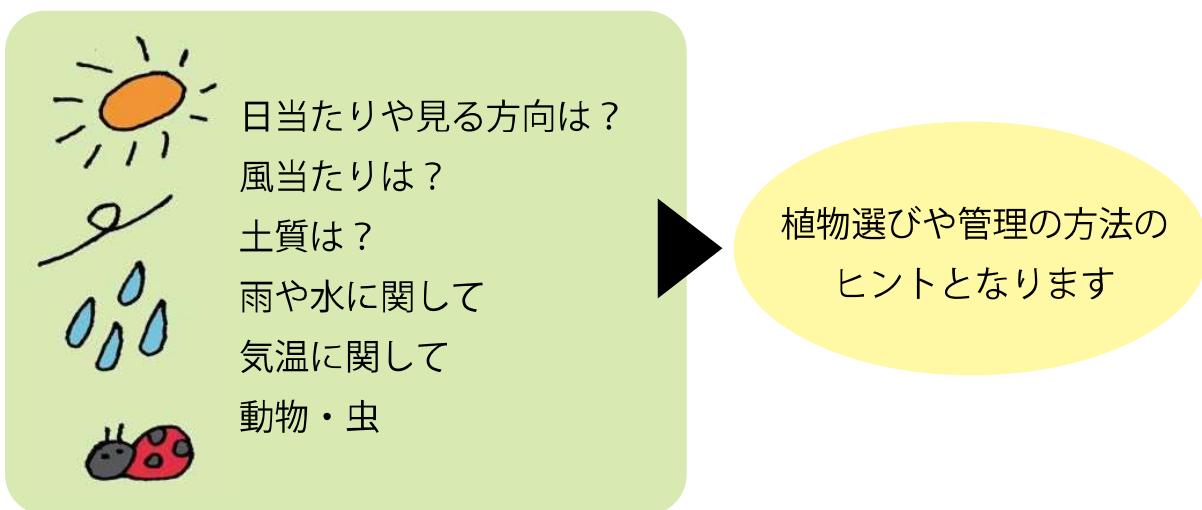
あとかたづけ

栽培計画を思い描こう

植物を育てるには、まず植えたい場所の環境を把握し、季節に合わせて花の色や構成などを考え、その条件に合致した植物を選定します。順を追って栽培の計画を立ててみましょう！

1 栽培場所の環境を知ろう！

栽培場所によってとりまく環境や条件はそれぞれ異なるため、ふさわしいデザインや適する植物が異なります。花づくりの前に栽培場所がどんな環境なのか、改めて整理してみましょう。



- 対象となる花壇をどこから見るのが、日の当たり方は、風の通り道は、等の条件を考えましょう
- 歩道の街路樹などに植える場合は、家庭の庭と違って維持管理の頻度も少なく、土壤条件や排気ガス、街路樹による日陰など条件が悪い場合が多いため、丈夫な性質の花苗を選ばなければ上手に育たないことがあります。

2 栽培する植物の種類を考えよう！

● 1・2年草

群植されて引き立つことを目的に栽培されることが多いので、花つきが密で色彩の華やかなものが多い。

●宿根草（多年草）

手がかからない種類が多く、混植等を行うときはその性質を合わせることも重要。

●球根類

群植にすることが多い背丈が低い小型球根。秋植え球根、春植え球根等。

●その他（低木、地被等）

花や実を楽しむカラーリーフやコニファー等。

3 開花時期からイメージしてみよう！

日本には四季があるので、一年中咲き続ける花はありません。

四季折々で花を植え替えていくことで花壇を良い状態に保ちましょう。

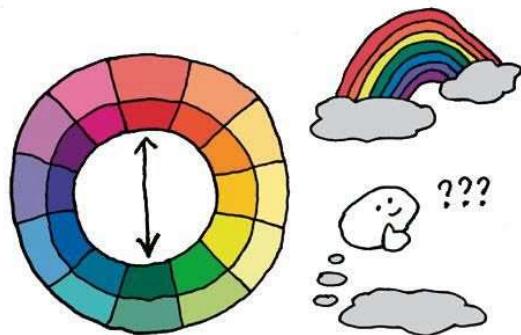
(例) 一年草の開花時期

花壇で楽しむ時期	夏から秋	冬から春
草花の例	サルビア、ペチュニア マリーゴールド など	パンジー、ビオラ デージー など
使い方	暑い夏を乗りきる花壇に	寒い冬を乗りきる花壇に

4 花の色からイメージしてみよう！

目的（テーマ）に沿って、花壇の彩りを考えましょう。彩りを考える上で重要なことは次の4点です。

- 色の統一感や強弱を考える
- ポイントを配置する
- 日なたと日陰の見え方を考える
- 花と一緒に葉色も考える

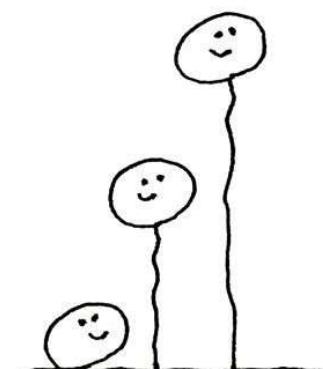


花がまちまちに用意され、複数の色でまとまりがつかないときは、「つなぎ」として間に白色やクリーム色の花を割り込ませると全体的にまとまりやすくなります。その場合、入れすぎないように注意しましょう。

5 草丈からイメージしてみよう！

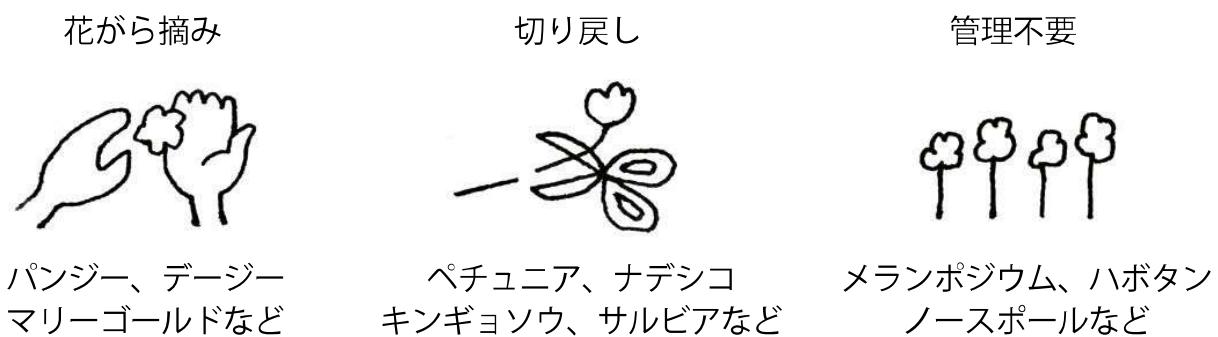
草丈の高いものを奥、草丈の低いものを手前に配置すれば、狭い花壇でも立体的に見せることができます。

	夏から秋	冬から春	
高 ↓ 低	ヒマワリ コスモス ブルーサルビア センニチコウ サルビア・スプレデンス ジニア ニチニチソウ ペチュニア マリーゴールド バーベナ ポーチュラカ	キンギョソウ ストック ノースポール ビオラ・パンジー キンセンカ ワスレナグサ プリムラジュリアン アリッサム	手前 ← → 奥



6 お手入れ方法からイメージしてみよう！

植物にあった管理を行えば、鑑賞期間は驚くほど長くなります。それぞれの植物で、どのような管理方法が必要か整理しましょう。



7 植物のとりあわせを楽しもう！

一年草と宿根草・球根類の組み合わせ
それぞれの花の特徴を活かして季節感のある華やかな花壇づくりを行います。

立体感のある組み合わせ
生長速度や植え込み条件等を考えて組み合わせます。植樹等の場合は街路樹とのバランスや植栽場所を良く考えましょう。

質感を活かした組み合わせ
形状や質感の違う植物を組み合わせてメリハリのある花壇を作りましょう。

相性の良い組み合わせ
花葉の形態や開花時期などが似ている植物を組み合わせます。

道具の準備をしよう

花づくりに必要な道具はほとんどがホームセンターで購入できます。

必要な道具

スコップ



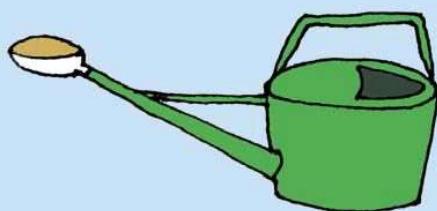
大型のスコップは、花壇のある家庭ではぜひ揃えたい。

移植ごて



園芸用の小さなシャベルのこと。丈夫なものを選びましょう。

ジョウロ



ハス口を取り外せるものが便利

目的によって使い分けよう
ハス口の上手な使い方

●下向き
狙った場所に確実に。
花壇や大きなコンテナに。



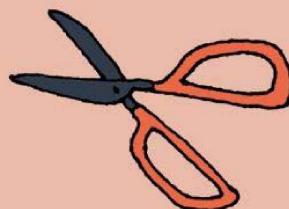
●ハス口をとって
口に手を当てて。
葉が繋がっている
コンテナに。



●上向き
柔らかくふわっと。
幼苗の芽や葉に。

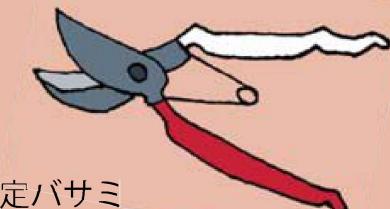


はさみ



●花バサミ
花がら摘みや細い枝の切り戻しに。

切れ味が悪いとダメージを与えるので専用のものを選びましょう。

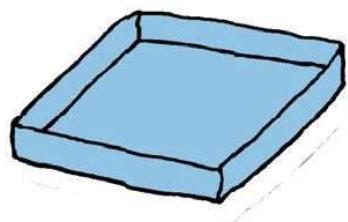


●剪定バサミ
鉛筆よりも太い枝に。
刃は非対称なので持ち方に注意。

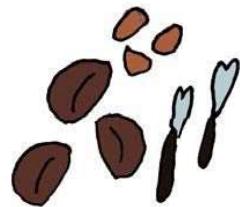
苗を育てる（種まき）道具



セルトレイ
セル穴□サイズ：約 45mm



バット
(セルトレイが入る大きさ)



花の種



ピンセット or 竹串



種まき用の土



バーミキュライト
(覆土用)



新聞紙



霧吹き



液体肥料

プランター（鉢）の選び方

鉢の種類

素焼き鉢



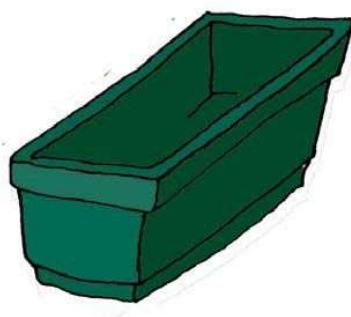
粘土を低温で焼いた鉢。排水性・通気性に優れているが、重くて壊れやすい。

プラスチック鉢



軽くて丈夫。鉢壁には通気性も排水性もないのに、素焼き鉢に比べ過湿状態が続く。

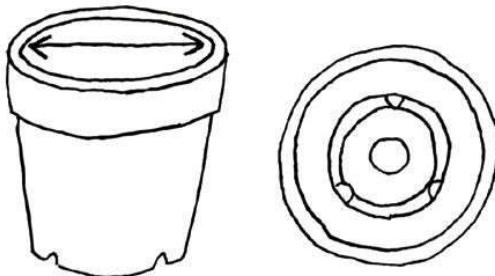
650型プランター



もっとも一般的なプランターで、長さがほぼ65cmなのでこの名前で呼ばれる。

鉢の大きさ

鉢のサイズは、「号」と言う単位で表します。1号は3cmで、例えば4号なら $4 \times 3 = 12\text{cm}$ で、直径12cmの鉢と言うことになります。20号という大きい鉢もあるが、一般に使うことが多いのは2~13号くらいです。



ちょっと休憩コラム

「ガーデンシティうべ」って何？

ガーデンシティとは「庭園のような都市」を意味する単語です。宇部市ではこれまで「緑と花と彫刻のまちづくり」を官民が一体となって取り組んできたことから、「花を育てよう」「花を飾ろう」という市民文化が育まれています。このような宇部市の誇れる取り組みを次世代に継承し、さらに持続的に発展させていくための新たなステージとして、市民自らが楽しみながら「ガーデンシティうべ」を目指すこととしました。他都市に誇れる魅力ある都市空間を創出するための「ガーデンシティうべ」の取り組みを全市的に展開していくために2018年に構想を策定しています。



花壇コンクールに参加してみよう！

花であるまちづくりの一環として、花壇コンクールを春・秋の年2回実施しています。花壇コンクールは昭和33年（1958年）に20団体が参加して実施され、昭和35年（1960年）に「花壇コンクール実施要領」を定め、年2回春と秋に実施することや、参加された団体には、市の苗圃で育てた花の苗を無償で配付すること等を決めました。現在では、多くの団体の参加があり、春の花壇コンクール用の花として、キンセンカやノースポール等の苗を、秋の花壇コンクール用の花として、サルビアやマリーゴールド等の苗を春・秋それぞれ約30万本配付し、道路や公園、学校、事業所などで咲き誇り街の彩りとなっています。

花壇コンクールの参加は随時募集していますので、ぜひご参加下さい。

